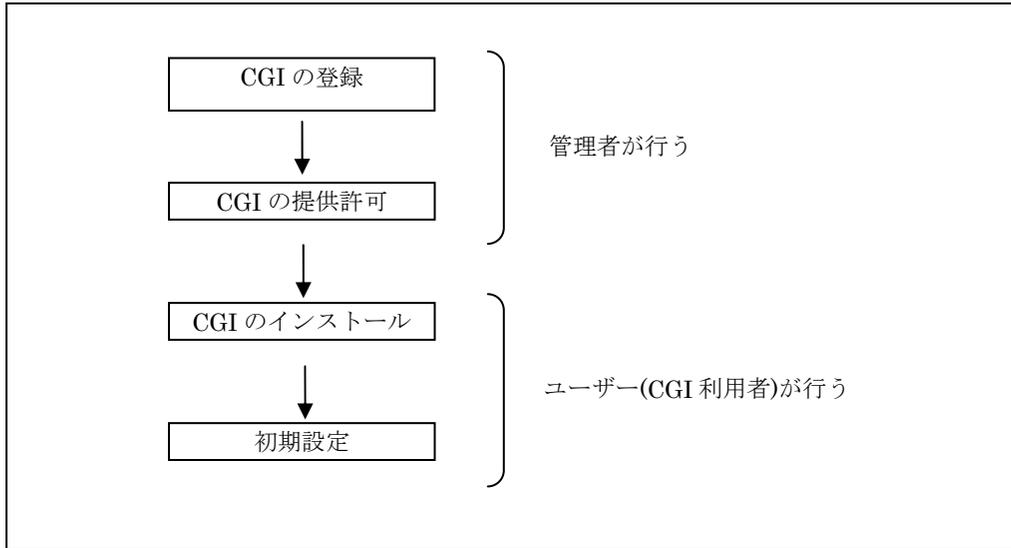


15. CGI インストール

概要

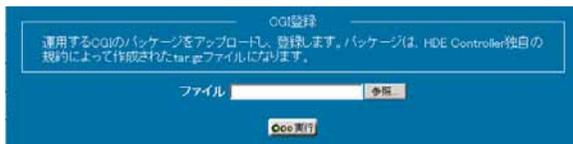
ここでは CGI のインストールを行います。CGI をインストールして実際に使用できるようになるまでは以下のような流れになります。

フローチャート



登録する CGI はあらかじめ規約に沿ってパッケージングを行っておく必要があります。パッケージングの詳細については、「CGI パッケージング」の項にて解説をします。

1. CGI 登録



CGI登録

運用するCGIのパッケージをアップロードし、登録します。パッケージは、HDE Controller独自の規約によって作成されたtar.gzファイルになります。

ファイル

この画面では CGI パッケージの登録を行います。

「参照」ボタンを押してアップロードする CGI パッケージを指定し、「実行」ボタンを押すと、CGI パッケージの内容確認画面が表示されます。



内容確認

下記の内容に問題がなければ設定ボタンを押してパッケージをインストールしてください。

名称	Postit (付箋掲示板)
バージョン	2.00
配布元	Horizon Digital Enterprise, Inc.
詳細	メッセージを付箋紙のように貼り付ける掲示板

内容に間違いがなければ「設定する」ボタンを押します。

2. CGI 制御



この画面では登録された CGI をユーザーに提供するかどうかの制御及び CGI パッケージのアンインストールを行います。

■ CGI の提供制御

登録された CGI は「提供終了」の状態になっています。ユーザーにサービスを提供したいパッケージの「提供開始」を選択し、「設定する」ボタンを押します。すると状態が「開始」になりユーザーがインストールを行えるようになります。

提供を終了するには、「提供終了」を選択後、「設定する」ボタンを押します。すると状態が「終了」になり、ユーザーはインストールを行えなくなります。



「提供終了」にしても、ユーザーがインストール済みの CGI を削除することはありません。

「詳細」ボタンを押すと CGI パッケージの詳細情報を確認することができます。

■ CGI パッケージのアンインストール

不要になったパッケージのアンインストールを行うには、「アンインストール」ボタンを押します。削除する CGI パッケージの確認画面が表示されますので、間違いが無ければ「設定する」ボタンを押してください。パッケージが削除されます。



パッケージのアンインストールを行うと、ユーザーがインストール済みの CGI も全て削除されます。

3. CGI インストール



この画面では各ユーザーが使用する CGI のインストールを行います。インストールを行いたいパッケージの「インストール」ボタンを押すと、インストールするパッケージの確認画面が表示されます。



内容に問題がない事を確認後、インストールディレクトリを指定し、「設定する」ボタンを押すと、指定ディレクトリを基準としてインストールが行われます。

インストールディレクトリの指定は各ユーザーの権限の範囲内でのみ行うことができます。なお、root、ispadmin、ladmin ユーザーは全てのディレクトリをインストールディレクトリとして指定することが可能です。

インストールスクリプトの実行はログインユーザの権限で行われます。ただし、ispadmin ユーザーの場合は root 権限で実行されます。

インストールディレクトリの権限はあらかじめファイルマネージャ機能等を利用して書き込み可能な状態に設定しておく必要があります。

スクリプト実行の危険性について



スクリプト内では任意の処理を行う事が可能ですので、内容によっては既存のファイルやディレクトリを破損するなど重大な問題を生じさせる可能性があります。

スクリプトに不明な点がある場合には処理を中断し、CGI パッケージの内容を十分に確認してください。ユーザーが作成したスクリプトの処理により不具合が発生しても、当社は一切の責任を負いかねますので、この作業は慎重に行ってください。

4. CGI 管理



この画面では各ユーザーがインストールした CGI のアップデート及びアンインストールを行います。アンインストールまたはアップデートを行うパッケージのそれぞれのボタンを押すと確認画面が表示されます。



内容に問題がない事を確認後、「設定する」ボタンを押すと、アンインストールスクリプトが実行されます。

アンインストールスクリプトの実行はログインユーザーの権限で行われます。ただし、ispadmin ユーザの場合は root 権限で実行されます。



アンインストールスクリプトの実行にもインストールスクリプトと同様の危険性があります。詳細についてはインストールの項の注意書き「スクリプト実行の危険性について」をご参照ください。

5. CGI の初期化

多くの CGI パッケージはユーザー共通の設定のみ行われた状態でインストールされます。そのため、個別の設定を行うにはインストール後に手作業による設定を行わなくてはなりません。

手作業で行わなくてはならない一般的な設定には以下のようなものがあります。

- ファイルアクセス権限の設定
- 初期パスワードの設定
- 設定ファイルの編集

これらについては各 CGI パッケージに依存しておりますので、詳細についてはパッケージ付属のドキュメント及び配布元 URL をご参照ください。

6. CGI パッケージング

本機能を使用するための CGI パッケージの仕様について説明いたします。

● ディレクトリ構成

/ はディレクトリを表します。

```
/
+---/ package.xml
+---/ scripts
|   +--- install
|   +--- uninstall
|   +--- update
+---/ sources
    +--- CGI ファイル
    +--- CGI ファイル
```

● ファイル・ディレクトリ仕様

・ scripts ディレクトリ(必須)

install、uninstall、update の各実行ファイルが格納されます。

・ sources ディレクトリ(必須)

オリジナルの CGI ファイルが格納されます。CGI インストール処理はログインユーザーの権限で行われますので、最低限全ユーザーに読み取り権限を与えた形で格納しておく必要があります。

・ package.xml ファイル(必須)

この CGI パッケージの情報を記載します。

package.xml サンプル

```
<?xml version="1.0" encoding="EUC-JP" ?>
<package version="1.0" packagerversion="0.1">
  <name>PukiWiki</name>
  <packagename>pukiwiki-1.4.5_1_notb</packagename>
  <url>http://221.245.246.245/</url>
  <sitename>http://221.245.246.245/</sitename>
  <vendor>Horizon Digital Enterprise, Inc.</vendor>
  <description>PHP で動作している Wiki エンジン</description>
  <license>GPL version 2</license>
  <changelog>
    The first package --- (Changelog)
  </changelog>
  <release>
    <state>stable</state>
    <packageversion>1.0.0</packageversion>
    <version>1.4.5_1</version>
    <date>2005-09-03</date>
  </release>
</package>
```

・パラメーター一覧

package

name	プログラム名(必須)
packagename	system 用プログラム名(必須)
url	サイトの URL
vendor	配布しているサイトの名称
description	プログラムの説明。概要
changelog	プログラムの Changelog
license	プログラムのライセンス

package/release

version	バージョン
packageversion	system 用バージョン(必須)
date	パッケージの作成日
state	パッケージの安定性

・ install ファイル(必須)

ユーザーがインストールを行う際に実行される実行ファイルです。シェルスクリプト他任意の書式で記述することができます。

・ uninstall ファイル

ユーザーがアンインストールを行う際に実行される実行ファイルです。シェルスクリプト他任意の書式で記述することができます。

・ update ファイル

ユーザーがアップデートを行う際に実行される実行ファイルです。シェルスクリプト他任意の書式で記述することができます。

● CD 付属のサンプル CGI パッケージ

CD の HDE_Controller-4.0.0/CGI/sample ディレクトリにサンプルの CGI パッケージが格納されております。これらのサンプル CGI パッケージはパッケージ作成の参考として収録しているものですので、その内容や使用方法等につきましてはサポート対象外となります。また、環境によりましては CGI が正常に動作しない可能性もございますので、ご了承ください。